

サステナビリティ経営の実現に向けて

当社は、存在意義である経営理念をもとに、SDGsやESGなどの観点を取り入れたマテリアリティを特定し、事業内外の活動で社会課題の解決と社会貢献をすることで、サステナブルな社会の実現を目指しています。

2023年度の事業計画「SMAS Evolution 2023 ∞」において、当社のありたい姿として「サステナブルな社会に向けたモビリティプラットフォーム」を掲げ、サステナビリティ経営の実践に向けた取り組みを開始しました。2024年度の事業計画「SMAS Evolution 2024 ∞」では、マテリアリティと事業計画を一体化させ、サステナビリティ経営の高度化を目指しています。

経営理念

Vision 目指すべき企業像

私たちは、お客さまに満足と感動を提供し続けることで、クルマ社会の発展と地球環境の向上に貢献します。

Mission 企業としての使命

私たちは、お客さまの声とスピードを最重視し、お客さまから支持される新たな価値と進化するサービスを提供し続けます。

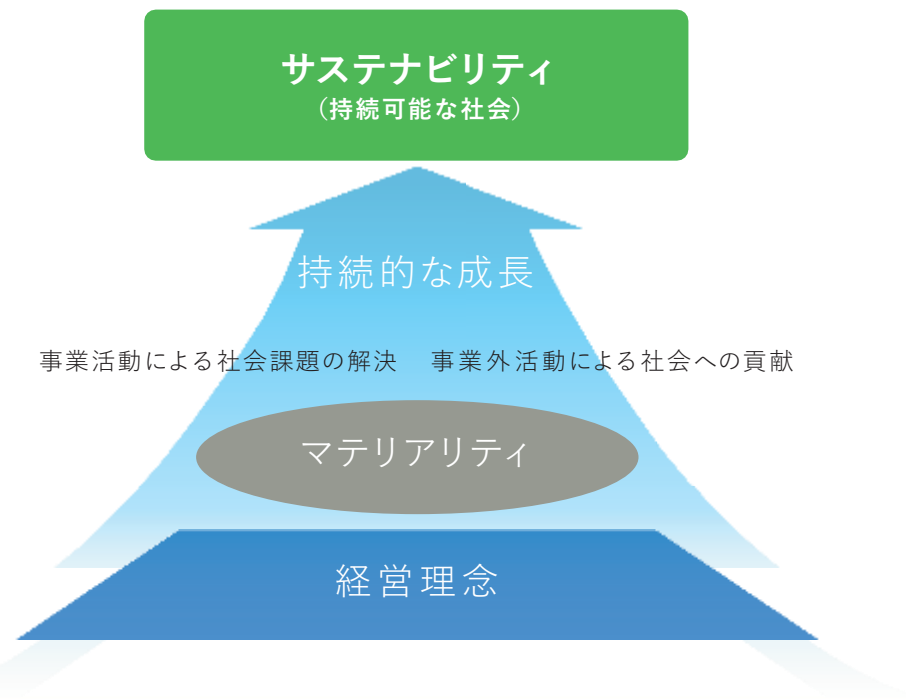
Value 大切にしている価値観

私たちは、全役職員が情熱とプライドを持ち、夢を共有し、お客さまと喜びを分かちあう豊かな企業風土を醸成します。

サステナビリティ基本方針

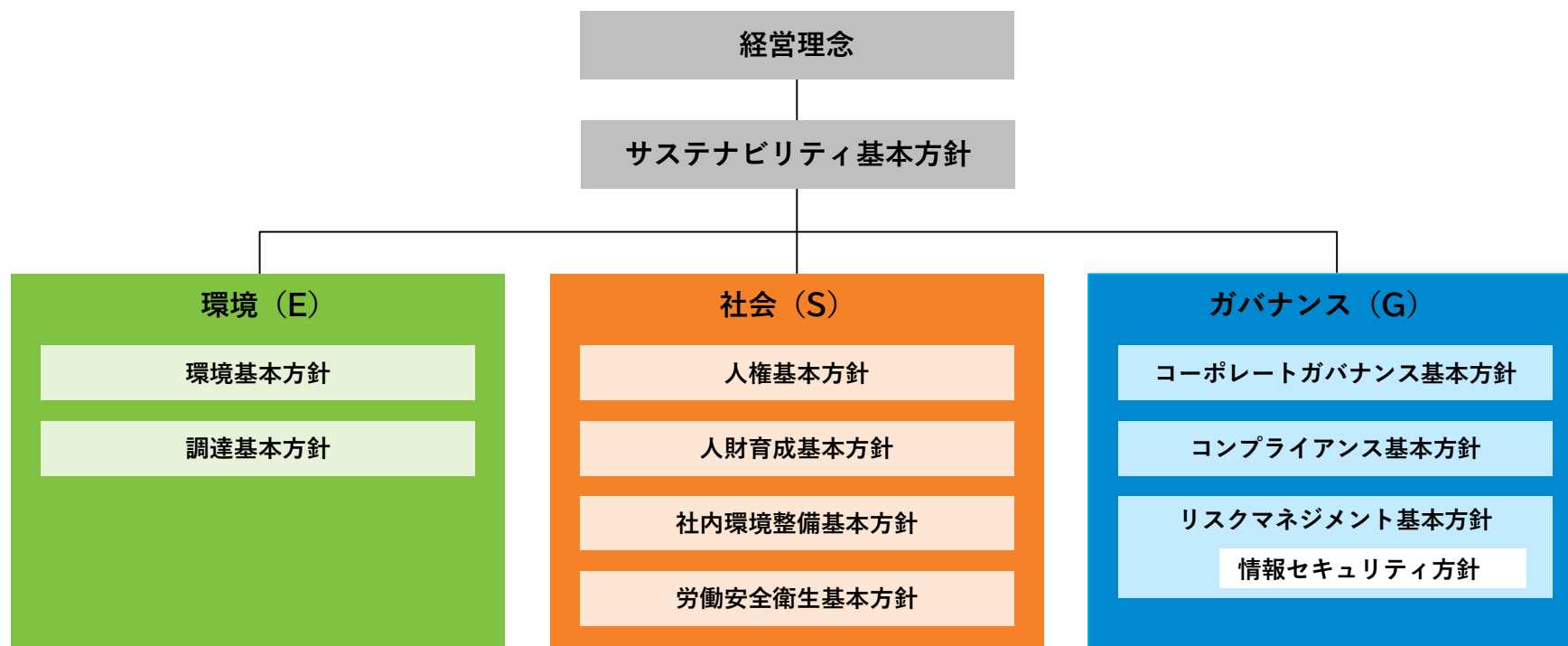
私たちSMAS（住友三井オートサービス）は、経営理念の中で「お客さまから支持される新たな価値を提供し続け、クルマ社会の発展と地球環境の向上に貢献する」ことを掲げ、サステナブルな社会を目指しています。

実現にあたってはマテリアリティを定め、事業活動による社会課題の解決と事業外活動による社会への貢献にステークホルダーの皆さまとともに取り組んでまいります。



サステナビリティ基本方針および関連基本方針

SMASは、2023年11月に経営理念およびサステナビリティ基本方針に基づき、サステナビリティへの取り組みに関する基本的な姿勢や考え方として、10の関連基本方針を作成しました。













マテリアリティ／中長期目標

マテリアリティ

当社は、2021年3月にSDGsやESGを意識したマテリアリティの見直しを実施しました。見直しにあたっては社内タスクフォースを組成、さまざまな部署から年齢・性別を問わず選出した12名のタスクメンバーとともに、当社のありたい姿、社会環境などの議論を重ね、特に重要と考える6つのマテリアリティを特定しました。

社員一人ひとりがこのマテリアリティを意識し、事業内外の活動を通じ、社会課題の解決と社会貢献へ取り組むことで、サステナブルな社会を実現することを目指しています。

	マテリアリティ	SMASの取り組み課題	貢献するSDGs
E	未来を生きる世代が安心できる地球環境の実現	・脱炭素・循環型社会へ向けた取り組み	 
	新たな価値提供によるモビリティ社会の発展	・モビリティプラットフォームへの進化 ・人・モノの移動に関する安心・安全な社会の実現	 
S	パートナーとの共創による相互成長	・パートナーとの関係強化 ・公平・公正な取引慣行の実施	 
	地域社会との共生	・地域社会の発展に寄与するソリューションの提供 ・社会貢献活動への積極的な参加	 
	人権の尊重と人財基盤の強化	・働きがいのある職場環境の整備 ・ダイバーシティ&インクルージョンの推進	 
G	健全な企業活動の継続	・コーポレートガバナンスの維持・充実 ・コンプライアンスの強化 ・リスクマネジメントの強化	

中長期目標

マテリアリティの実効性を高めるために、2017年に気候変動における環境関連目標、2021年に安全や人財における社会関連目標を中長期的な視点で掲げ、活動を推進しています。

	マテリアリティ	項目	指標	ゴール年	目標値
E	未来を生きる世代が安心できる地球環境の実現	社用車のEV化促進	社用車EV化率	2030年度	100%
S	新たな価値提供によるモビリティ社会の発展	安心・安全な社会の実現に向けたハードの提供と持続的なソリューション開発	重大交通事故(死亡事故)	2030年度	0件
	人権の尊重と人財基盤の強化	女性活躍推進	女性管理職比率	2027年度	15%
		人財育成	社員能力開発時間	2027年度	30時間以上/人※

※前事業年度は20時間/人に設定していましたが、2023年度で達成したため目標値を上方修正しています。

事業計画「SMAS Evolution 2024 ∞」

当社は、2024年4月に新たな事業計画「SMAS Evolution 2024 ∞」をスタートさせました。SMASのありたい姿「サステナブルな社会に向けたモビリティプラットフォーム」を目指すため、事業計画とマテリアリティを紐づけ、社員のサステナビリティ意識の醸成につなげています。

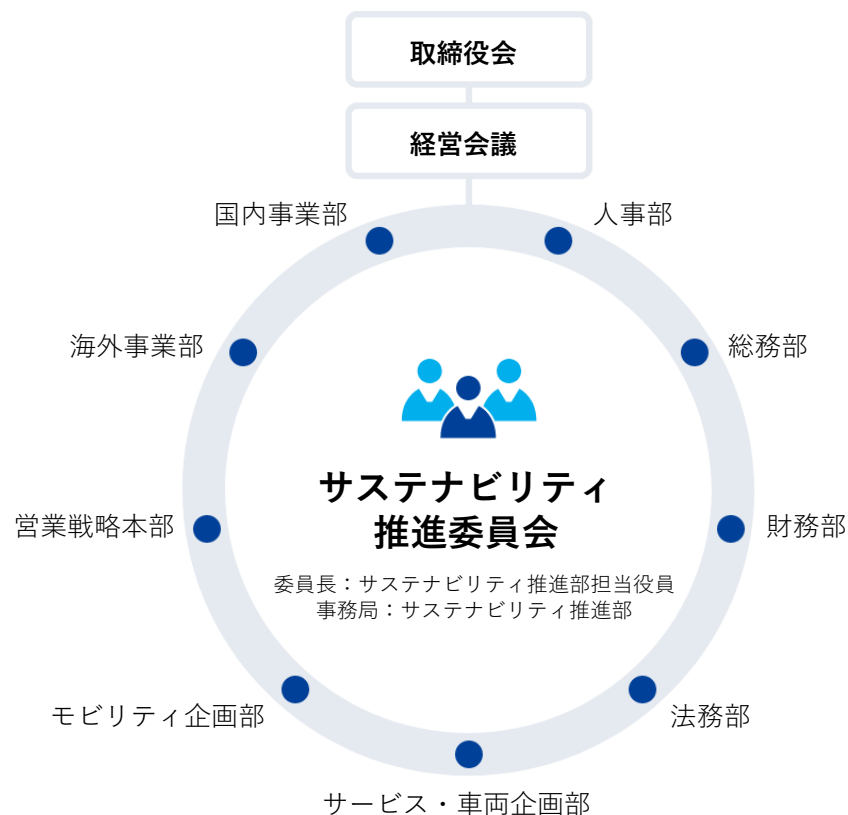
ISOへの取り組み

- ・ISO14001 (環境マネジメントシステム) をすべての本支店 (計29拠点) で取得
- ・ISO39001 (道路交通安全マネジメントシステム) を東京・大阪本社で取得

サステナビリティ推進体制

サステナビリティに関連する 이슈は、当社の経営における重要課題の一つであると認識をしています。

サステナビリティ経営を推進していくために、サステナビリティ推進部担当役員を委員長とした「サステナビリティ推進委員会」を組成しています。サステナビリティ推進委員会は年4回を基本的なスケジュールとして開催され、当社のサステナビリティへの取り組みを検討し、検討結果を経営会議へ報告する体制を有しています。気候変動などのサステナビリティ経営全般における重要事項は経営会議で審議され、取締役会に報告されます。



※全社的なサステナビリティへの取り組みを具体化するために、社内各部署が明確な役割分担と連携の上、積極的に取り組んでいます。